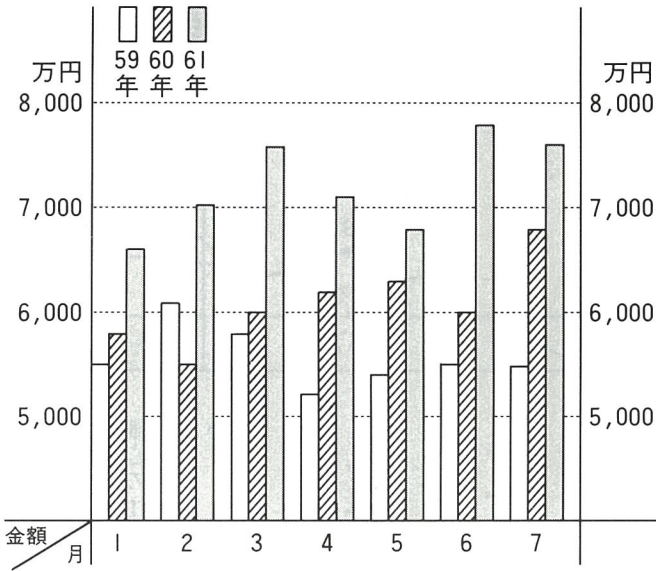




増え続ける医療費 ②

光町国民健康保険の医療費は、加入者の高齢化による受診率の上昇、慢性疾患の増加及び医療技術の高度化などにより急激に伸びています。



年 度	59	60	61	62
総 医 療 費	670,882	800,028	887,000	976,000
1 カ月当り医療費	56,600	67,200	73,920	81,340
1 人当り医療費	88	105	117	129

左の図表は、昭和五十九年一月から六十一年七月までの医療費実績を月別に示したもので、年々増加しています。昭和六十年度の一月当りの平均医療費は六千七百二十万円です。また、六十一年度七月までの一月当り平均医療費は七千三百一十万円となり、約八・八パーセント、五百九十万円が伸びています。

このように医療費が増加すると、六十二年度は月平均一〇パーセント、八千一三四万円の伸びが

予測され、年間医療費総額は、九億七六〇〇万円が推定されます。

切な使い方を工夫することによって、国保税の値上りを抑えることができます。

国保税 安くする工夫を

医療費の増加により、増えた分に比べてみなさんが納める国保税を値上げして、医療費を支払うことになっていきます。

しかし、今日のように増え続ける医療費に合わせて国保税を値上げしますと、みなさんの負担が大きくなるばかりです。

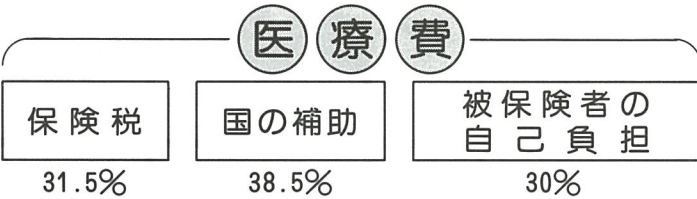
国保税は、医療費を支払う大切なお金ですので、医療費の適

現在、国民健康保険は制度の改正によって、国からの補助金の中を引き下げと、増え続ける医療費などで積立金も使い果たし、国保財政は厳しい状況になっていきます。

相互扶助の目的である国保を運営するために、六十二年度も国保税の改正は必至ですので、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

国保税の決め方

予測される



●その年に予測される医療費から、国の補助金、被保険者の負担分を除いた分が保険税

総額を4項目に割り振る

世帯別平等割 (一世帯にいくら) (と計算 11,000円)	
被保険者均等割 (被保険者1人にいくら) (らと計算 7,000円)	
所得割 (被保険者の収入に) (応じて計算 5.7%)	
資産割 (世帯の固定資産に) (応じて計算 42%)	

(表内は61年度の税率です)

保険税、納めて安心

我が家の健康!!